

記載例（標準時間⇔短時間）

第3号様式（第3条関係）

※添付資料が必要です。

【標準時間→短時間】

- ・育児休業中：育児休業証明書
- ・求職活動：求職に関する誓約書
- ・就労時間の変更：就労証明書

【短時間→標準時間】

- ・就労時間の変更：就労証明書（120H/月以上の就労）
- ・疾病：診断書+保育が必要であることの申立書
- ・産前産後：母子手証の写し+保育が必要であることの申立書

教育・保育給付認定変更申請書兼施設利用申込書
（施設型給付費・地域型保育給付費）

●年 ●月 ●日

香芝市長

〒〇〇〇-△△△△

保護者住所 香芝市本町〇〇番地

保護者氏名 香芝 花子

電話番号 〇九〇-△△△△-××××

次のとおり、教育・保育給付認定の変更を申請します。

なお、申請に当たり、次の事項に同意します。

同意事項

- (1) 満3歳以上教育・保育給付認定子どもの副食費徴収免除の判定に際して所得状況を確認するため、香芝市（以下「市」という。）が保護者等（当該児童と生計を一にしている保護者及びそれ以外の扶養義務者（家計の主宰者である場合に限る。）をいう。）の課税台帳等の閲覧をすること。
- (2) 児童の世帯状況等を確認するため、市が世帯全員の住民基本台帳を閲覧すること。
- (3) 申請に関する書類等の内容について適正であるかを確認する必要がある場合、市がその調査をすること。

児 童	フリガナ	カシバ スミレ	性 別	☐ 男 ☒ 女
	氏 名	香芝 すみれ	生 年 月 日	令和*年*月*日
在 籍 施 設 名	《在籍施設》を記入			☐ 教育利用（1号認定） ☒ 保育利用（2号又は3号認定）

1 変更事項

変 更 年 月	令和 ●年 ●月				
☐教育・保育給付認定区分	変 更 後	☐ 1号認定（3歳以上で保育の必要性がない。） ☐ 2号認定（3歳以上で保育の必要性がある。）			
	変 更 理 由	(1) 1号認定への変更の場合 ☐ 家庭内で保育が可能なため ☐ 満3歳児で教育利用を希望するため ☐ その他（ ）			
		(2) 2号認定への変更の場合			
		児 童 と の 続 柄 ☐父 ☐母 ☐その他（ ） 保 育 の 利 用 を 必 要 と する 事 由 ☐就労 ☐妊娠又は出産 ☐疾病又は障害 ☐介護又は看護 ☐災害復旧 ☐求職活動 ☐就学 ☐その他（ ）			
	児 童 と の 続 柄 ☐父 ☐母 ☐その他（ ） 保 育 の 利 用 を 必 要 と する 事 由 ☐就労 ☐妊娠又は出産 ☐疾病又は障害 ☐介護又は看護 ☐災害復旧 ☐求職活動 ☐就学 ☐その他（ ）				
☒ 保育必要量	変 更 後	☐ 保育標準時間 ☒ 保育短時間			

裏面もございます。

2 児童の家庭状況

児童の保護者及び同居者並びに扶養義務者（家計の主宰者の場合に限る。）	フリガナ	個人番号		児童との続柄	生年月日	職業又は在籍している学校、保育所、認定こども園、幼稚園等の施設名	
	氏名			父	●年●月●日	会社員	
	カシバ タロウ	個人番号は 記載不要です。		母	●年●月●日	パート	
	香芝 太朗						
	カシバ ハナコ			兄	●年●月●日	★★★小学校	
	香芝 花子						
	カシバ イチロウ			本人	●年●月●日	●●●保育園	
	香芝 一郎						
	カシバ スミレ			年 月 日			
	香芝 すみれ						
				年 月 日			
生活保護の状況		☐ 適用有り ☒ 適用無し		ひとり親の状況		☐ 該当 ☒ 非該当	
障害者手帳（身体、療育又は精神）の交付を受けた世帯員		☐ 有り ☒ 無し	氏名	特別児童扶養手当支給対象者又は国民年金の障害基礎年金等の受給者である世帯員		☐ 有り ☒ 無し	氏名

備考

- 1 家庭から2人以上の児童について同時に申請を行う場合は、児童ごとに1枚の用紙を用いてください。
- 2 支給認定証の交付を受けている場合は、当該支給認定証を添付してください。
- 3 申請後において、世帯構成（婚姻関係等）に変更が生じた場合は、変更したことを速やかに届け出てください。